

2023年4月20日
SCSK株式会社

「AWS ITトランスフォーメーションパッケージ for MCP SCSK 版」の 提供開始 ～オンプレミス環境から AWS への移行を支援～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、お客様のオンプレミス環境からアマゾン ウェブ サービス(以下 AWS)への移行を支援するサービス「AWS ITトランスフォーメーションパッケージ for MCP SCSK版(以下 本サービス)」を本日より提供開始します。

「AWS ITトランスフォーメーションパッケージ 2023 ファミリー」(以下 ITX 2023)は AWS への大規模なシステム移行を実現し、お客様のデジタルトランスフォーメーションをサポートする AWS が日本で提供するソリューションパッケージです。ITX 2023 の一つ「ITX 2023 for MCP Partner」に準拠する本サービスを、AWS の Migration Competency Partner(MCP)であるSCSKが国内で初めて提供します。

1. 背景

経済産業省のレポートにて発表された「2025年の崖」まであと数年となり、その解決策のひとつとしてクラウド移行を検討する企業が増えていますが、検討が進まない主な要因として、システムのブラックボックス化が挙げられます。また、企業が確実にクラウド移行を実現するには、移行までの各フェーズの推進に加え、社内のクラウド推進組織である「CCoE(Cloud Center of Excellence)」の立ち上げや社内ルールの整備といった取り組みも必要となります。

AWS の MCP である SCSK はこれまで多くのプロジェクトを通じて得た知見を活かしたソリューションを提供していますが、お客様と移行の全体像が共有しづらいという課題がありました。今回発表された ITX 2023 は AWS への移行の全体像を明確化したものであり、SCSK はこれに準拠するサービスを検討してまいりました。

2. 本サービスの特徴

本サービスは、ITX 2023 に準拠する形で AWS のソリューションと SCSK のサービスを最適に配置したパッケージで、AWS への円滑な移行を支援するサービスです。



本サービスに加え、SCSK が有するお客様の業務に関する専門知識、移行およびモダナイゼーションツール、教育などの各種サービスも組み合わせ、お客様の AWS への移行全体を支援します。また、お客様の状況に応じて必要なサービスのみ選択することも可能です。

3. 移行までの各フェーズで提供するサービスの概要

①評価フェーズ

AWS の「Business Case Partner Program」の認定を受けている※1SCSK は、複雑な DB 構成を含むレガシーな業務システムの現状を、お客様とともに把握し、クラウド化の評価を迅速に行います。

- ・現行のオンプレミス環境の「現状調査」
- ・クラウド移行時の「TCO 評価」や「IT 人材の注力分野へのシフト」について試算および評価
- ・環境負荷を抑制する取り組みとして脱炭素の試算

※1:2022年 9 月 30 日 SCSK「AWS クラウドエコノミクス評価サービス」の提供を開始をご参照ください。

<https://www.scsk.jp/sp/usize/news/20220930i 2.pdf>

②準備フェーズ

確実かつ安全な移行の推進にむけて、移行対象や移行方法などの具体的な計画立案から、並行して進める必要がある「お客様内での CCoE の立ち上げ」、社内のクラウド利用におけるルールの整備なども実施します。また、このフェーズでは対象システムごとに、クラウドネイティブ化の実現性についても検討可能です。

③移行フェーズ

計画に基づいた AWS への移行を実施します。現行システムに対する変更の最小化、業務停止時間の最小化を目指すとともに、パイロット移行を踏まえ安全・確実な AWS への移行を実現します。

SCSK は AWS パートナー制度の最上位である「プレミアティアサービスパートナー」のほか、マネージドサービスプロバイダーを取得しています。AWS への移行後は、24 時間 365 日の AWS 運用や AWS 環境の設定状況の可視化(コスト、セキュリティ、可用性等)、内製化支援などのサービスにより、お客様のクラウドジャーニーに対してフルラインアップで支援します。

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社からのエンドースメント

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社は、SCSK 株式会社の「AWS ITトランスフォーメーションパッケージ for MCP SCSK 版」の発表を歓迎します。DX 推進において必要となってくる既存システムの AWS 移行には、評価、準備、移行作業の全工程でクラウド移行のスキルを保持していると AWS が認定したコンピテンシーパートナーの存在が欠かせません。今回の発表が人材の育成、移行におけるクラウドネイティブ技術の活用などに課題を抱える企業の皆様にとって、最適なソリューションとなり、ビジネス変革を加速するものになると期待しております。

アマゾン ウェブ サービス ジャパン合同会社
執行役員 事業開発統括本部長 佐藤 有紀子

本件に関するお問い合わせ先

【サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

ソリューション事業グループ

クラウドサービス事業本部 サービス開発推進部 ソリューション推進課 阪本

E-mail: cbdc-all@scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

サステナビリティ推進・広報本部 広報部 須田

TEL:03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。